

Atezo+BV療法

切除不能進行再発肝細胞癌

対象患者:PS 0-1

Atezolizumab 1,200mg

BV 15mg/kg



day 1

3W1クール

NO	薬品名・規格	投与量	投与速度
1	生食 50ml (プライミング用)		10分
2	生食 250ml 点滴静注 テセントリク	mg	60分 30分(2回目以降)
3	生食 50ml (フラッシュ用)		10分
4	生食 100ml 点滴静注 アバスチン	mg	90分 60分(2回目) 30分(3回目以降)
5	生食 50ml		15分

○本剤投与前及び投与期間中は定期的な腎機能検査(クレアチニン)、肝機能検査(AST、ALT、γ-GTP、総ビリルビン等)、甲状腺機能検査(TSH、FT3、FT4等)、血糖測定を行ってください。

●息切れや呼吸困難感、咳嗽、疲労、発熱、肺音の異常(捻髪音)等の臨床症状がある場合は胸部X線、胸部CT、血液ガス分析、呼吸機能検査、間質性肺炎マーカー(KL-6、SP-A、SP-D)の測定を考慮して下さい。

●倦怠感などの症状がみられた際には、副腎機能検査(ACTH、コルチゾール等)の実施を考慮して下さい。

●食道胃静脈瘤のリスクがあるため、食道胃静脈瘤の有無が不明な場合は、上部消化管内視鏡検査を考慮して下さい。

免疫関連副作用(間質性肺疾患、重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症、大腸炎、1型糖尿病、免疫性血小板減少紫斑病、肝炎、硬化性胆管炎、甲状腺機能障害、神経障害、脳炎、腎障害、副腎障害、皮膚障害、静脈血栓塞栓症等)と思われる所見を認めた際には該当する検査を実施し、各専門医との連携をご検討下さい。

注:本剤の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2又は0.22μm)を使用すること。